



鹿児島県看護協会広報誌

看護かごしま

Nursing Kagoshima

Vol.
196

2024 Summer



Contents

- ◆ 令和6年度 公益社団法人 鹿児島県看護協会 通常総会報告… 2
- ◆ 令和6年度 公益社団法人 鹿児島県看護協会 役員名簿… 3
- ◆ 令和6年度 鹿児島県看護協会長表彰者…………… 3
- ◆ 令和6年度 公益社団法人 鹿児島県看護協会
新任・再任役員紹介……… 4
- ◆ 令和6年度日本看護協会通常総会
職能別交流集会報告について……… 6
- ◆ 令和6年度鹿児島県総合防災訓練に参加して… 7
- ◆ 「看護の日・看護週間」事業で看護の魅力をPR… 8
- ◆ 地区だより…………… 9
- ◆ ナースセンターだより…………… 13
- ◆ 理事会報告…………… 16

令和6年度会員数

保 健 師	415人
助 産 師	364人
看 護 師	10,116人
准看護師	371人
合 计	11,266人

(令和6年7月22日現在)

広報委員会キャラクター
「ニヤン護師」

https://k-kango.jp

令和6年度 公益社団法人 鹿児島県看護協会 通常総会報告

6月1日（土）に鹿児島県市町村自治会館において「鹿児島県看護協会通常総会」が開催されました。（出席255名 委任状8,786名）

式典では7名の物故会員へ黙祷後、八田会長より、能登半島地震の被災者の方々への一日も早い復興への思いを述べた後、30年ぶりに改定された看護師等確保指針を踏まえ、本協会としても今年度新規事業として、「生涯学習支援体制の構築」や「看護補助者の確保・定着」等に取り組むことが伝えられました。また、築43年になる本会館整備に関する議論も本格化するとの挨拶がありました。

執行部一任での議長団選出後総会が開会され、議決事項・報告事項の提出議題について審議されました。

議決及び報告事項

〈令和5年度事業内容報告〉

常任委員会・特別委員会・推薦委員会・日看協理事会・九州法人会は書面提示とし、県協会理事会及び事業報告、4職能委員会・各地区（代表鹿児島）活動報告をおこないました。

第1号議案：令和5年度収支決算報告及び監査報告
第2号議案：県看護協会名誉会員の選出

大迫敏（89歳）氏、川口ひろみ（81歳）氏、江藤静子（80歳）氏、溝添潔子（80歳）氏
が選出されました。



第3号議案：令和6年度改選役員13名（会長、2副会長、専務理事、常任理事、助産師、看護師I、准看護師職能理事、5地区理事（鹿児島・南薩・出水・姶良伊佐・大隅）、及び推薦委員7名の選出

第4号議案：令和7年度日本看護協会代議員・予備代議員選出

議決事項：第1号・第2号・第3号・第4号は、全て承認されました。

令和6年度選挙管理委員の任命

令和6年度重点事業・事業計画の報告



重点事業と基盤強化事業

本年度の4つの重点事業と3つの基盤強化事業について、執行部より説明を行いました。

〈重点事業〉

- 全世代型地域包括ケアを支える看護提供体制の推進
- 地域における健康危機管理体制の強化
- 看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進
- 看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進

〈基盤強化事業〉

- 組織強化に向けた会員サービスの向上と会員確保・定着の推進
- 地区支部活動の推進
- 政策推進のための組織力強化

令和5年度収支決算（平事務局長から説明）

提出議題に対して会場からの質問に対し、回答を行いました。

〈質問〉

- ナイチンゲール記章受章記念披露会実施や医療的ケア児等支援センターの受託については、会員として心から喜んでいる。また訪問看護供給体制総合支援事業も拡充しているが、総合支援センターの将来像はどのように考えているのか。
- 決算報告書を見ると、利子がほとんどつかない中、多額の預金をしているが、もっとうまく資金運用できないものか。

〈回答〉

- 事業実施について評価していただき、ありがとうございます。訪問看護総合支援センターについては、訪問看護ステーション協議会ともコラボしながら総合支援センターとしての機能を果たせるよう取り組んでいきたい。
- 資金運用できるかどうかしっかり検討したい。

最後に、新旧役員の代表者による挨拶及び看護協会歌合唱をおこない総会は閉会しました。

（副会長 渡邊 和代）

令和6年度 公益社団法人 鹿児島県看護協会 役員名簿

役 職	氏 名	勤 務 先
会 長	八 田 冷 子	公益社団法人鹿児島県看護協会
副 会 長	谷 川 智 子	医療法人クオラ クオラリハビリテーション病院
副 会 長	渡 邊 和 代	公益社団法人鹿児島県看護協会
専 務 理 事	宮 園 君 子	公益社団法人鹿児島県看護協会
常 任 理 事	林 恵 子	公益社団法人鹿児島県看護協会
保健師職能理事	吉 田 美 佳	鹿児島県保健福祉部高齢者生き生き推進課
助産師職能理事	渴 山 勝 美	鹿児島市立病院
看護師職能理事Ⅰ	原 田 昌 子	J A鹿児島厚生連病院
看護師職能理事Ⅱ	柳 田 千 草	びっぐすまいる訪問看護ステーション
准看護師理事	徳 永 博 子	鹿児島医療福祉専門学校 学生相談室

役 職	氏 名	勤 務 先
鹿児島地区理事	福 島 悅 子	鹿児島大学病院
南薩地区理事	野 田 健一郎	いちき串木野市医師会立脳神経外科センター
川薩地区理事	田 口 弥 生	川内市医師会立市民病院
出水地区理事	妙 圓 園 和 代	出水総合医療センター
姶良伊佐地区理事	國 生 道 代	独立行政法人国立病院機構南九州病院
大隅地区理事	片 田 淑 子	医療法人徳洲会大隅鹿屋病院
大島地区理事	森 田 英 樹	大島郡医師会病院
監 事	永 山 広 子	鹿児島県後期高齢者医療広域連合
監 事	岩 重 洋 一	外部からの監事（公認会計士・税理士） 照国協同会計舎 岩重公認会計士税理士事務所

令和6年度 鹿児島県看護協会長表彰者

氏 名	勤 務 先
新 垣 る み	社会医療法人博愛会相良病院
有 蘭 京 子	鹿児島市立病院
池 増 ふじみ	春陽会中央病院
上 京 千代美	恒心会おぐら病院
後 平 里奈子	独立行政法人国立病院機構南九州病院
内 野 郁 世	鹿児島県立薩南病院
大 山 和 志	鹿児島市医師会病院
大 山 もと子	鹿児島県医療法人協会立看護専門学校
柿 木 真 帆	霧島市立医師会医療センター
梶 原 貴 美	鹿児島県立北薩病院
近 藤 ひとみ	いまきいれ総合病院
坂 元 なるみ	鹿児島県立大島病院
重 満 康 子	徳田脳神経外科病院
島 岡 京 美	鹿児島大学病院
谷 村 昭 子	鹿児島市立病院

氏 名	勤 務 先
茶 圓 寛 美	愛育病院
出 口 明 美	鹿児島大学病院
藤 後 光 代	指宿浩然会病院
永 演 たか子	個人会員
野 添 可奈子	霧島市役所
馬 場 みさ子	鹿屋市立鹿屋看護専門学校
比 良 美智子	卓翔会記念病院
藤 山 みどり	いまきいれ総合病院
前 田 美 幸	訪問看護ステーションかごしま
溝 下 晴 美	出水総合医療センター
村 田 淳 子	公益社団法人鹿児島共済会南風病院
森 木 由美子	個人会員
盛 山 リカ子	奄美中央病院
湯 之前 瑞 穂	済生会川内病院
横 山 美枝子	鹿児島市医師会病院

所属は令和6年3月末現在

令和6年度 日本看護協会長表彰

おめでとう
ございます



丸 目 まり子 氏 長 囲 いつよ 氏

令和6年度 公益社団法人 鹿児島県看護協会 新任・再任役員紹介



八田長冷子
会長

会長として2期目を担う事となり身の引き締まる思いです。改めてこれまでの取組を振り返り、最大のテーマは「看護の役割発揮ができる環境づくり」だと考えています。人として持てる力を発揮し住み慣れたところで最期まで自分らしく暮らす事は、看護職自らの願いでもあります。その願いが叶うよう、皆様のご理解・ご支援を頂きながら、会員一人一人がそれぞれの立場で「看護職になってよかった」と実感できる協会活動を目指します。



谷川智子
副会長

この度、副会長をお引き受けすることになりました。
超高齢社会を前に、これまで以上に看護職への期待は高まっております。そして、切れ目ない医療・介護の実現には、看護職のネットワークが重要な機能を果たすことを確信しております。地域住民のニーズも多様化している中、会員一人ひとりがやりがいを持って、専門職としての力を発揮できますように、微力ながら貢献したいと思っております。どうぞ、宜しくお願ひいたします。



渡邊和代
副会長

この度、副会長として二期目をお引き受けすることになりました。
2年間の副会長としての活動を通して、本協会の保健・医療・福祉分野における役割の重要性を強く感じております。そのためにも、本協会及び各地区の組織強化と令和6年度の重点事業の達成のための取組みに精一杯努めてまいりますので、引き続きよろしくお願ひいたします。



宮園君子
専務理事

この度、専務理事という大役をお引き受けすることとなりました。
引き継ぎを受けて、これまでの当協会の活動成果に、責任の重さをひしひしと感じております。
高齢者人口がピークとなる2040年に向けて、医療・介護・福祉・行政等、どの現場においても、私たち看護職が担う役割は、今後ますます重要になります。そんな中で、一人一人の看護職がやりがいを感じ、いきいきと働き続けられるよう、皆様と共に協会活動に取り組んで参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。



林恵子
常任理事

常任理事として4年目を迎えました。
主に教育全般を担当していますが、今年度は「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」に基づいて看護職の生涯学習支援体制の構築に力を入れてまいります。
人生100年時代に活躍する看護職一人ひとりのサポートになればと考えております。また看護労働担当者の立場からも、処遇改善や業務改善等働く環境整備に向けて本協会が果たす役割を検討し、事業展開できればと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



湯山勝美
助産師職能理事

この度、助産師職能理事として三期目の大役をお引き受けすることになりました。
2023年の出生数は、75万8631人で合計特殊出生率は過去最小の1.2を示しました。
出生数が減少している中で、助産師のどのような働き方が、専門性発揮につながるか重要な問題です。妊産婦とともに、女性を支える助産師が専門性を発揮するための課題解決に向かって、会員の皆様と共に取り組んで参りたいと思います。ご指導とご支援をよろしくお願ひいたします。



看護師職能理事I
原田 昌子

この度、看護師職能理事Iをお引き受けすることとなりました。責任の重さに身の引き締まる思いです。

超高齢化社会・人材不足等により医療現場は逼迫している中でも、看護の対象者を医療と生活の両面から支えられることのできる看護職へのニーズは高まっています。看護職が安心して働くことのできる環境こそが、看護の質の維持・向上に繋がると思います。皆様の意見を反映させながら、役割が果たしていくよう取組んでまいります。ご支援・ご指導お願い申し上げます。



准看護師理事
徳永 博子

2期目となります。

皆様方のご指導ご協力をいただきながら役割を果たせるよう務めて参りますのでよろしくお願ひいたします。



鹿児島地区理事
福島 悅子

この度、鹿児島地区理事という大役をお引き受けすることになりました。

医療を取り巻く環境は年々変化し、看護職への期待も高まっています。人材確保に難渋する状況の中、看護職が自信をもって働き続けられる環境づくりと社会に看護の魅力を発信し、関心をもって頂けるよう活動していきたいと思います。

また、地域住民の健康な生活実現に向けた活動も引き続き取り組んで参りたいと思います。どうぞ宜しくお願ひ致します。



南薩地区理事
野田 健一郎

この度、南薩地区理事の大役をお引き受けすることになりました。地区的代表という責任の重大さを痛感しています。

皆様のご協力を頂きながら、看護管理職のネットワーク作りや地域ケア活動などに取り組み、地域において看護職に期待される役割が發揮できるように微力ながら貢献できるように取り組んで参りたいと思います。ご協力とご支援をどうぞよろしくお願ひ致します。



出水地区理事
妙圓園 和代

この度、出水地区理事をお引き受けすることになりました。社会情勢の変化が大きい中での地区的代表という責任の重さに身の引き締まる思いですが、地域全体を俯瞰してみることができる良い機会だと捉えています。地区理事としては力不足だと思いますが、地域活動の活性化を図るためにには会員の皆様のご協力が必要です。職務を果たせるよう努力して参ります、どうぞ宜しくお願ひいたします。



姶良伊佐地区理事
國生 道代

この度、姶良伊佐地区理事という大役をお引き受けすることになりました。地区理事として引継ぎを受け責任の重さを痛感しております。鹿児島県看護協会本部の皆様や、地区役員・委員の皆様方、そして地区会員の皆様と共に看護協会活動に取り組んで参りたいと思います。会員の皆様方のご協力とご支援をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



大隅地区理事
片田 淑子

この度、大隅地区理事の大役をお引き受けすることになりました。今はVUCA時代にあり、頻発する災害や長引く振興感染症、異常気象など、何が医療看護に影響を及ぼすかは予測がつかない状況にあります。看護協会の果たす役割も大きくなっているように感じています。微力ではありますが、協会本部の方々や地区役員の方々と連携を図りながら務めてまいりたいと思います。ご協力、ご支援のほど宜しくお願ひ致します。

● 令和6年度日本看護協会通常総会・職能別交流集会報告について ●

「日本看護協会通常総会に参加して」



大島地区代議員

森田 英樹 午後からの報告事項では、令和6年度の重点政策として、1全世代の健康を支える看護機能の強化、2専門職としてのキャリア継続の支援、3地域における健康と療養を支える看護職の最良発揮、4地域の健康危機管理体制の構築の説明がありました。

特に印象に残ったのは、令和6年度は、2040年を見据えた「看護の将来ビジョン」を策定する年であり、様々な政策・重点事業を表明していました。2015年からの10年間は、covid-19の想定外の事態の中でも現ビジョンの示す方向性が変化に耐えるものであり、次のビジョンも看護の根幹となる部分を見失わず看護師一人一人が自身と誇りをもって看護を提供できるよう共に作っていきたいと高橋会長が話されていました。

質疑応答などでは、集会参加者の熱意に触れ、これまで以上に状況を注視し、現場の意見が反映されるよう私自身も精一杯努めて参りたいと思いました。代議員として貴重な経験が出来た事に感謝申し上げます。

「令和6年度全国保健師交流集会に参加して」



保健師職能委員

小牧 直子

しかし、今回の交流会では、高齢人口がピークアウトする2040年以降の社会状況を見据えた保健師活動の在り方を中心に、2024年度の活動指針の報告や基調講演、シンポジウム等が企画され、色々な立場からの御講演はとても有意義な内容でした。

昨今、国から新しい事業が次から次へとおりてくる中、業務や手法に振りまわされ疲弊している保健師は少なからずいるのではないでしょうか。

保健師活動は「一律ではないこと」、「予防活動と地区診断であること」、また、「保健師は最後まで地域を見捨てない」という言葉を改めて聞き、初心に帰る思いでした。

「保健師魂」とは保健師職能特有の言葉であり、今、「保健師魂」と「地域をマネジメントする技術（ワザ）」の継承が危ぶまれているということでした。基調講演の講師である東内先生が触れられたヘルスプロモーションの概念のもと、今の時代にあった形で地域と向き合い、保健師活動に努めていきたいと再認識するとともに、世代間の格差や経験を問わず、誰もが保健師活動の楽しさを伝えてくことが大切ではないかと感じました。

最後に、保健師職能委員として貴重な経験ができたことに感謝申し上げます。

「全国助産師職能委員長会に参加して」



助産師職能委員長

湯山 勝美

2024年度の活動目標は、助産師の活躍推進策の検討に向けて、院内助産・助産師外来、産科区域特定、産後ケア事業、地域連携の機能を地域内で維持・推進するために、助産師の活動体制の構築と多様で柔軟な働き方に関する意見・課題集約が示されました。シンポジウムで「地域のニーズにこたえ専門性を発揮するため」をテーマにオープン・セミオープンシステムでの院内助産・助産師外来の取り組みと通所型アウトリーチ型の産後ケアの実践例を紹介されました。助産所と分娩取扱施設とのオープンシステムは、外来機能と入院機能を分担し、妊娠婦は住み慣れた地域で妊婦健診を受けて分娩に臨み、助産師の専門性発揮に活かされていました。本県において、産科医療機関での産後ケアの提供体制として通所型・アウトリーチ型の導入は、妊娠婦へ切れ目ない支援と助産師の活躍推進策につながると考えます。本県の分娩取扱施設は鹿児島市に集中し、分娩取扱施設の縮小等の地域もあります。助産師偏在の問題も鑑みて、助産師が住み慣れた地域で専門性発揮への支援のための意見・課題集約に努めて参りたいと思います。



「全国看護師交流集会Ⅰに参加して」

我が国においては、高齢者数がピークとなる2040年に向けた看護ニーズはますます多様化すると共に、今般のコロナ禍においては、新興感染症の発生に備えた看護師等の確保対策の必要性が浮き彫りになりました。このような看護師等を取り巻く状況を踏まえ、30年ぶりに「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が改訂されました。

副会長

しかししながら、20年後の18歳人口が約7割に落ち込むことが確定している現状において、新卒数の絶

谷川 智子 対増は見込めず、現在就業中の看護職がいかに長く働き続けられるかが需要となります。特別講演では、看護職が75歳まで働き続けて、ようやく需要と供給のバランスが取れるとの説明があり、今更ながら本気で取り組まねばならないことを痛感致しました。

また、今年度の重点事業2「専門職としてのキャリア継続」におきましては、看護職の処遇改善の推進、夜勤・交代制勤務の在り方の検討、看護業務効率化の推進、多様で柔軟な働き方の提案、都道府県ナースセンターの強化策の検討等、昨年度に引き続き看護師等の確保推進に向けた様々な対策が組み込まれております。看護師職能委員会Ⅰでは、これらの活動趣旨を理解し、鹿児島県における課題を明確にし、課題解決に向けて皆様にお力を借りながら取り組んでまいりたいと思います。



「全国看護師交流集会Ⅱに参加して」

訪問看護や看多機の在宅サービスのみならず、特養、老健等の介護施設や、特定施設等の居住系サービスの利用者数はいずれも増加し続けることが予想されており、看Ⅱ領域における看護職の確保等に向けた取り組みを進めていく必要があるといわれています。今回の集会では「病院と地域を横断して働く新人看護師教育の取り組み」の工夫や「看Ⅱ領域における働きやすい職場づくりと人材確保をめざして」と題し

看護師職能委員長Ⅱ

柳田 千草 パネルディスカッションが行われました。職員の離職防止や人材育成に関して、職員を大事にすることや経験だけで即戦力としてみないこと、などが発せられ「心理的安全性」を保つために職員への承認や尊厳の大切さが語られました。フロアからは、質を担保するために訪問看護ステーションの常勤換算人数を多くすべきとの意見があがり、運営とマンパワー不足の両面から考えさせられる場面もありました。

看護管理者に求められる経営戦略についての特別講演では、地域に求められる看護の実現、すなわち「地域看護力の強化」を目指すため、社会全体を俯瞰して見つめることが重要なこと、「全世代対応型まるごと支援」の実践事例をお話しいただきました。質×量×経営が一体化してこそ、看護管理者が経営に携わる意味があると痛感しました。全世代型看護を提供するためのマルチタスクを提供すべく、看護職能Ⅱとしても課題解決に取り組みたいと思います。

令和6年度鹿児島県総合防災訓練に参加して

令和6年5月26日に県総合防災訓練が奄美市で開催されました。看護協会からは災害・感染症医療業務検討委員、県立大島病院の災害支援ナースの他、大島地区支部から大島郡医師会病院、奄美和光園からの参加もあり、合計15名の参加となりました。

訓練は、大雨と大地震の発生、大津波警報が発令されるという複合災害を想定したもので住民に避難指示が出され、避難所設置後は避難所生活が長期化したものと仮定し、災害支援ナース等は市の保健師と協働し避難所運営訓練を行いました。

避難住民役の市職員や見学に来られた地域住民に対する健康相談や、日赤医療班や他団体と連携した感染予防、エコノミークラス症候群予防の健康教育を実施しました。いつ起こるかわからない、しかしこれが起こるであろう災害に対して関心を持っていただくことができたのではないかと感じました。

今回は、約10年ぶりの奄美での開催であり、有人離島の多い本県において、離島での災害対応能力の向上の機会として有意義であったと思います。今後、これを機会に更に地元で研修や訓練を積み重ねることが必要だと考えます。

今年度から改正医療法等に基づき、災害支援ナースは「災害・感染症医療業務従事者」として位置づけられ、今後、災害や新興感染症の発生に際して、県と医療機関の協定に基づいて派遣されます。

災害支援ナースの養成研修は毎年開催予定です。災害支援や新興感染症支援看護業務に興味、関心をお持ちの方々はぜひ受講していただきますようお願いいたします。



5月14日

「看護の日・看護週間」事業で 看護の魅力をPR

今年度の「看護の日・看護週間」事業では、PRバス走行・健康フェスタ・看護の出前授業を行いました。人口減少の中で看護師を確保していくため、職業選択の場面でより多くの方々に看護の道を選んでもらえるように、看護の魅力ややりがいなどをPRしました。

PRバス出発式 in鹿児島県庁

主催代表の八田会長、来賓者の県副知事、県医師会副会长、県議会環境厚生委員会委員長の挨拶があり、看護師・准看護師不足の深刻さについて話されました。

その後テープカットがあり、真砂保育園の園児達が「小さなナイチンゲール」という歌に合わせて一所懸命ダンスを披露してくれてとてもかわいかったです！



健康フェスタ in AEONモール鹿児島

歯科医師、薬剤師、栄養士、理学療法士など看護師以外の職種の団体との協働で健康相談や進路相談、同会場で行われた「看護の日写真パネル展」で看護のすばらしさをアピールしました。



看護の出前授業 in鹿児島市立谷山北中学校

1年生 250名に助産師による講演「助産師が伝えるいのちの授業」が開催されました。講師の出産の様子の映像や実際にお子様を連れてきての講演を受けた学生からは、「いのち」の大切さや両親への感謝の他、「看護師になるには何年かかるか」「助産師という仕事が命をつなぐ大切な仕事だと思った」など看護師・助産師に興味を持つ感想が聞かれました。



地区だより

鹿児島地区



鹿児島地区長
福島 悅子

今年度、地区長をはじめ一部の役員や委員の交代もあり新体制でのスタートとなります。不慣れな中ではありますが、役員・委員が一致団結し令和6年度の事業計画に沿った活動に取り組んで参りたいと思います。

令和6年度、鹿児島地区の事業計画は

1. 全世代型地域包括ケアを支える看護提供体制の推進
 - 1) 医療と介護・福祉をつなぐ看護職の連携強化
 - 2) 積極的な地区活動の参加による地域住民の健康保持・増進
2. 地域包括ケアを担う看護職の質向上
3. 組織強化に向けた会員サービスの強化と会員増(目標値 6,600)としております。

昨年に引き続き、看護の質向上に向けた活動と看護職が働き続けられる環境づくりの推進、地域住民に看護職の魅力を伝え、興味を持って頂けるような活動を行って参ります。

会員の皆様のご支援とご協力をお願い致します。

令和6年度役員

役 員	氏 名	所 属
地区長	福島 悅子	鹿児島大学病院
副地区長	春園 恵子	鹿児島赤十字病院
副地区長	山形 ちえみ	パールランド病院
副地区長	平石 敬美	いづろ今村病院
書記	河原 尚美	いまきいれ総合病院
会計	平田 千恵美	大勝病院
屋久島ブロック長	笹原 留美	屋久島保健所
種子島ブロック長	瀬古 まゆみ	種子島医療センター
種子島ブロック会計	上室 真由美	西之表保健所
教育委員長	吉富 妙子	キラメキテラスヘルスケアホスピタル
地域ケアサービス委員長	富山 奈央	谷山生協クリニック
出版規約委員長	郡山 リカ	上町いまきいれ病院
医療安全ネットワーク委員長	堂蘭 七恵	JA鹿児島厚生連病院

教 育 委 員 会	
氏 名	所 属
重留 真里子	蚊島病院
安藤 加代	鹿児島市立病院
金丸 美穂子	鹿児島徳洲会病院
上敷領 正子(協)	鹿児島医療技術専門学校

地 域 ケ ア サ ー ビ ス 委 員 会	
氏 名	所 属
原田 尚子	厚地脳神経外科病院
水口 琴音	JA鹿児島厚生連病院 健康管理センター
西俣 真由美	鹿児島市医師会病院
中本 恵	鹿児島医療センター
菅原 さとみ	吉田記念病院
奥瑞雪	白石病院
道中 なぎさ(協)	やまびこ医療福祉センター
瀬尾 まどか(協)	久木田学園専門学校
栗原 晴美(協)	介護老人保健施設 スイートケア永吉

医療安全ネットワーク委員会	
氏 名	所 属
大宮司 直美	いづろ今村病院
張磨 安彦	米盛病院

推 薦 委 員 会	
氏 名	所 属
雨田 真吾	田上記念病院
仮屋 美奈子	千年メディカルクリニック
岸 良由美子	南鹿児島さくら病院

出 版 規 約 委 員 会	
氏 名	所 属
尾堂 将志	よしの訪問看護ステーション
的場 菜生子	上山病院
平岡 千絵里	鹿児島市国民健康保険課

南薩地区



南薩地区長
野田 健一郎

この度、南薩地区的理事をお引き受けすることとなりました。南薩地区は70施設、821名の会員の皆様のお力を頂きながら、役員・委員の皆様と地区活動に取り組んでいます。令和6年度は、1. 看護管理職の情報共有のためのネットワークづくり 2. 地区組織の充実と強化を図るための会員加入活動の推進 3. 地域活動に参加し、専門職としての社会貢献を行う 4. 専門職としてのキャリア形成と継続的な学びの支援を目標に掲げて活動を行います。役員・委員と直接会う機会も増えたことで、顔の見える活動ができるようになってきました。地域ケア活動などを通じて、地域住民の皆様の健康な生活の実現に貢献できるように、会員の皆様と地区活動に取り組んで参りたいと思います。

皆様のご協力とご支援をよろしくお願いします。

令和6年度役員

役 員	氏 名	所 属
地区長	野田 健一郎	いちき串木野市医師会立脳神経外科センター
第1副地区長	海江田 美千代	指宿浩然会病院
第2副地区長	田淵 雅実	県立薩南病院
書記	野元由美	湯田内科
会計	後渕和幸	いちき串木野市医師会立脳神経外科センター
評議員(地域ケア担当)	福ヶ野朋久	南洲整形外科病院
評議員(教育担当)	仁禮のぞみ	さつま訪問看護ステーション
評議員教育委員長	長崎奈穂	県立薩南病院
評議員・地域ケアサービス委員長	奥知依	指宿保健所
評議員・医療安全ネットワーク委員長	佐藤朋子	県立薩南病院

教 育 委 員 会	
氏 名	所 属
仁禮のぞみ	さつま訪問看護ステーション
田渕晴美	ホスピタリティ晴 RUYA
福永将也	国立病院機構指宿医療センター
吉永夏美	前原総合医療病院
日出木義子	山川病院
福満順子	金子病院

地 域 ケ ア サ ビ ス 委 員 会	
氏 名	所 属
大迫裕子	南さつま市役所
上坊奈生	伊集院保健所
福ヶ野朋久	南洲整形外科病院
廻茂樹	立神リハビリテーション温泉病院
山崎涼子	指宿竹元病院

医療安全ネットワーク委員会	
氏 名	所 属
松元恭子	国立病院機構指宿医療センター

川薩地区



川薩地区長
田口 弥生

川薩地区長の任を受け2年目を迎えます。昨年度は役員及び会員の皆様のご協力とご支援を頂き、まちの保健室や管理者交流会など地区活動を進めることができました。今年度も28施設、653名の会員の皆様のお力を頂きながら、役員の皆様と共に、保健・医療・福祉の場で看護職が連携し、地域住民の皆様の健康や生活を支えていけるよう取り組んで参りたいと思います。

令和6年度の川薩地区活動目標は、1. 地区組織強化に向けた会員確保の促進 2. 看護管理職の質の向上と施設間のネットワーク強化 3. 地域包括ケアを支える保健・医療・福祉の連携強化 4. 地域へ貢献できる専門職としての学びへの支援と致しました。引き続き日々の看護実践と、これから社会情勢の変化に対応できる組織づくりに向けて、地区活動に取り組んで参りたいと思います。

皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

令和6年度役員

役 員	氏 名	所 属
地区長	田口弥生	川内市医師会立市民病院
副地区長	中園ゆきみ	クオラリハビリテーション病院
副地区長	津曲聖子	森園病院
書記	満園百恵	川内市医師会立市民病院
会計	鶴原里美	済生会川内病院
評議員	久保田祥子	薩摩郡医師会病院
評議員	大川畑照代	卓翔会記念病院
評議員・教育委員長	上口由紀	クオラリハビリテーション病院
評議員・地域ケアサービス委員長	宮内香織	川内市医師会立市民病院
評議員・医療安全ネットワーク委員長	佐多博美	済生会川内病院

教 育 委 員 会	
氏 名	所 属
坂口早織	薩摩郡医師会病院
松下明香	川内市医師会立市民病院
櫻柑富貴子	鹿児島純心大学
河北幸誉	済生会川内病院
瀬戸口久美子	川内看護専門学校

地 域 ケ ア サ ビ ス 委 員 会	
氏 名	所 属
岩下芙美	卓翔会記念病院
大原富久美	済生会川内病院
谷山るみ子	森園病院
富澤智子	クオラリハビリテーション病院
小園彩加	北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)

医療安全ネットワーク委員会	
氏 名	所 属
別府晴美	川内市医師会立市民病院

出水地区



出水地区理事
妙圓園 和代

この度、出水地区理事をお引き受けすることになりました。大役に身の引き締まる思いです。令和6年度の診療報酬改訂では、介護報酬の改定率が医療改定率を上回り、今後さらなる医療介護連携が求められています。出水地区でも新型コロナ感染症によって失われた日常を取り戻すべく、令和5年度から研修会やイベントを通じて対面の交流を深めてきました。しかしながら、会員数は目標値に達することができず、苦慮している所です。そこで、今年度は看護管理者交流会を通して地域の看護管理者のネットワークの強化を図っていきたいと考えています。地域の病院、訪問看護ステーション、介護施設等の看護管理者が学びあい情報交換をすることで地域住民の健康を守ることができるように取り組んで参りたいと考えます。出水地区的役員が気持ちをひとつにして活動できるよう取り組んでいきます。

本年も皆様のご協力とご支援をどうぞよろしくお願い致します。

令和6年度役員

役 員	氏 名	所 属
理事	妙圓園 和代	出水総合医療センター
地区長	妙圓園 和代	出水総合医療センター
第1副地区長	尻無濱 由紀子	出水郡医師会広域医療センター
第2副地区長	山 口 幸 恵	出水郡医師会立第二病院
書記	大 田 明 美	出水総合医療センター
会計	廣 川 ゆかり	出水総合医療センター

地域ケアサービス委員会

氏 名	所 属
赤 塚 ミ エ	出水総合医療センター
三反田 ひとみ	出水郡医師会広域医療センター
橋 元 博	出水郡医師会出水准看護学校
太 田 久 美	莊 記 念 病 院
田 嶋 由 香	出 水 中 央 高 校
古 屋 美 咲	出 水 保 健 所

教育事業委員

氏 名	所 属
清 野 敏 之	出水郡医師会立第二病院
高 田 マ キ	出水郡医師会広域医療センター
赤 瀬 美奈子	長島町役場地域包括支援センター
越 竹 克 行	内 山 病 院
寛 祐 樹	出水郡医師会広域医療センター
福 田 奈 緒	阿久根市役所介護長寿課

医療安全ネットワーク委員会

氏 名	所 属
中 村 富士子	出水郡医師会広域医療センター
瀬 涯 里 美	出水総合医療センター

2025年度(R7)全国代議員

氏 名	所 属
代) 山 口 幸 恵	出水郡医師会立第二病院
予・看) 中 村 元 和	出水総合医療センター

姶良伊佐地区



姶良伊佐地区長
國生 道代

この度、姶良伊佐地区理事という大役をお引き受けすることとなりました。微力ながら各役員・委員の皆様方と共に地区活動に取り組んで参りたいと思います。

令和6年度の姶良伊佐地区活動目標は、1. 看護実践能力向上のための教育研修の充実 2. 地区活動の充実と強化を図るために加入活動の推進（目標：1500名）3. 専門職としての社会貢献を掲げています。地区活動を通して、看護の質向上や看護職が安心して働き続けられる環境づくり、地域のニーズに応えられる看護職による活動に繋がればと願っております。

地区会員の皆様のお力添えを頂きながら活動を推進して参ります。会員の皆様方のご協力とご支援をどうぞよろしくお願い致します。

令和6年度役員

役 員	氏 名	所 属
地区長	國 生 道 代	国立病院機構南九州病院
副地区長	中 演 勝 子	国 分 生 協 病 院
副地区長	宇 都 未 望	寺 田 病 院
書記	奥 間 かおり	国立病院機構南九州病院
会計	松 本 みゆき	国立病院機構南九州病院
評議員 教育委員長	久 永 真由美	国立病院機構南九州病院
評議員・地域ケアサービス委員長	東 美紀子	霧島市すこやか保健センター
評議員・医療安全ネットワーク委員長	山 口 祐 子	県 立 北 薩 病 院

教育委員会

氏 名	所 属
小 田 さゆり	県 立 北 薩 病 院
川 口 まゆみ	寺 田 病 院
浦 底 珠 恵	霧島市立医師会医療センター
加 治 木 百 代	霧 島 整 形 外 科 病 院
鶴 田 幸 子	青 雲 会 病 院

地域ケアサービス委員会

氏 名	所 属
黒 江 直 子	霧 島 杉 安 病 院
東 迫 誠	介護老人福祉施設 はやひと
藏 元 友 子	整 形 外 科 松 元 病 院
富 松 直 子	県 立 姶 良 病 院
北 山 誠	加 治 木 記 念 病 院

医療安全ネットワーク委員会

氏 名	所 属
宮 路 久 美 子	国立病院機構南九州病院

大隅地区



大隅地区長
片田 淑子

この度、大隅地区の理事をお引受けすることになりました。宜しくお願ひ致します。

令和6年度の事業につきましては、下記の3つの目標を掲げました。人口減少に伴い医療従事者の育成は、地域医療を存続させるために重要な課題です。会員の皆様と連携を図りながら、研修などを企画運営し、質の向上に努めてまいりたいと思います。また大隅半島の住民を支える看護活動に取り組んで参りたいと考えております。会員の皆様のご協力・ご支援のほど宜しくお願ひ致します。

1. 地区組織の充実と強化を図るための加入活動の促進
2. 地域活動に積極的に参加し、専門職能としての社会貢献を行う
3. 地域組織間の連携・情報交換などにより、組織の充実と強化を図る

令和6年度役員

役 員	氏 名	所 属
地区長	片田 淑子	大隅鹿屋病院
第1副地区長	原田 尚子	国立療養所 星塚敬愛園
第2副地区長	近間 真由美	春陽会中央病院
書記	藤安 友子	大隅鹿屋病院
会計	沼口 幸司	大隅鹿屋病院
評議員・教育委員長	神川 弥生	大隅鹿屋病院
評議員・教育副委員長	樋脇 和貴	鹿屋市立鹿屋看護専門学校
評議員・地域ケアサービス委員長	久保 浩明	池田病院
評議員・地域ケアサービス委員長	小倉 裕香	国立療養所 星塚敬愛園
評議員・医療安全ネットワーク委員長	松崎 志穂	池田病院

教 育 委 員 会	
氏 名	所 属
大塚 茜	肝属郡医師会立病院
吉岡 瞳	昭南病院
木佐貫 幸一	恒心会おぐら病院
末次 弘枝	鹿屋医療センター
三浦 央大	垂水市立医療センター 垂水中央病院
永田 麻理	池田病院

地 域 ケ ア サ ビ ス 委 員 会	
氏 名	所 属
桑原 美智子	大隅鹿屋病院
池増 ふじみ	春陽会中央病院
福永 賢緯	徳田脳神経外科病院
原崎 寿理	肝属郡医師会立病院
本浦 雄士	曾於医師会立病院
大坪 真仁	昭南病院

医療安全ネットワーク副委員会	
氏 名	所 属
安井 美代子	大隅鹿屋病院

大島地区



大島地区長
森田 英樹

大島地区地区長という大役をお引き受けし2年目となりました。事業計画に変更はありました
が、会員の皆様のご協力とご支援を頂き、活動を進めることができました事に深く感謝いたします。
令和6年度の活動は以下の3つの目標を掲げました。事業計画については、看護の現場で働く会員の皆様のニーズに応える研修を企画しております。今後も感染状況に注意を払いながら研修の継続と、新人教育にも力を入れて取り組んで参りたいと思います。どうぞ宜しくお願ひ致します。

活動目標

- 1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業 (740人)
- 2 専門職の実践能力向上のための教育研修の充実・新人教育の充実
- 3 地域活動に参加し、専門職としての社会貢献を行う

令和6年度役員

役 員	氏 名	所 属
地区長	森田 英樹	大島郡医師会病院
副地区長	佐藤 ひろみ	県立大島病院
副地区長	與 美和	奄美中央病院
書記	伊集院 珠美	大島郡医師会病院
会計	吉田 真奈美	大島郡医師会病院
評議員(大島郡区ブロック)	吉元 初美	徳之島病院
評議員教育委員長	千田 ゆかり	奄美中央病院
評議員教育副委員長	永田 裕香	県立大島病院
評議員教育委員	四位 友樹	名瀬徳洲会病院
評議員地域ケアサービス委員長	永田 理恵	大島郡医師会病院
評議員地域ケアサービス副委員長	千田 多摩希	奄美病院
評議員地域ケアサービス委員	大江 優	奄美中央病院
評議員医療安全ネットワーク委員長	佐藤 ひろみ	県立大島病院

教 育 委 員 会	
氏 名	所 属
里島 千恵子	大島郡医師会病院
川畠 富士美	奄美病院
川畠 恵理	奄美和光園

地 域 ケ ア サ ビ ス 委 員 会	
氏 名	所 属
藤山 レイ	名瀬徳洲会病院
長井 安代	奄美看護福祉専門学校
本田 春樹	県立大島病院

医療安全ネットワーク委員会	
氏 名	所 属
佐藤 ひろみ	県立大島病院
土岐 みどり	名瀬徳洲会病院

ナースセンターだより

Vol. 149

求人・求職の登録と利用のご案内



eナースセンター

<https://k-kango.jp/nurse>

検索

eナースセンターへの
登録はこちらから

都道府県看護協会上の無料職業紹介事業
eナースセンター
e-nurse center

登録

求職者（看護師）の方へ > ご登録・ログイン

ID・PW 設定し
求職登

ナースセンターは看護職のキャリアを支援します。

来所
インターネット
郵送など

○ナースセンターとは



利用方法の
動画

希望する勤務地から探せます
ライフスタイルに合った求人が探せます

希望に合った求人を紹介します

就業、内就業を支援します！

ナースセンター事業運営委員会報告

【日時】令和6年6月14日（金）15時～16時20分
【参加者】NC 事業運営委員 7名、事務局 8名

【議題】①NC 事業報告②NC 事業計画③協議事項
新規事業説明★看護補助者確保支援事業

★看護補助者確保・定着推進事業

★地域に必要な看護職確保推進事業

看護職確保の取組みに関する協議がなされ、人員不足に関する問題では病院・施設側の処遇改善が必要との意見。新規事業でのNCの役割が拡大しているため、各委員のご助言をNC運営に生かしていきたいと考えております。



NC の紹介動画を委員の皆さん方と視聴

就業相談員研修報告

【日時】令和6年6月25日（火）13時30～16時
【参加者】看護就業相談員 13名

【内容】就業相談事業に関する看護協会の最新情報

HWでの就業相談事業報告

e ナース登録方法説明（動画）

就業相談員の事例報告

①HW 国分担当 作田礼子様

②HW 大隅・志布志担当 今古川則子様

就業相談員の情報交換会

テーマ「就業相談の現状・施設訪問」



毎回きめ細やかな就業相談をしていただき、NC職員一同感謝しております。今後も連携をお願い致します。

NC職員や地域で活躍する就業相談員が、施設側との情報共有や施設の求める就職者を把握し、就業支援に繋げることを目的に施設訪問を行っています。施設訪問のご希望がありましたら、是非ナースセンターへご一報下さい！

ナースセンター事業・研修案内・申し込みは鹿児島県看護協会ホームページから!

看護人材確保・活用対策セミナー(オンライン)

【目的】多様な働き方を求める求職者に対して、求人施設およびナースセンターが連携し効果的な対策を検討

【日時】7月23日(火) 14時~15時10分

【対象】求人施設

【内容】求人確保の好事例

の紹介

鹿児島県看護行政の動向



第1回 再就業応援フェ

無料

【目的】求人施設と求職者の交流を通して職場復帰に向けて目標設定

【日時】8月3日(土) 13時15分~16時

【場所】姶良市文化会館 加音ホール

【内容】①採血技術演習

②交流会



(看護職と求人施設)

再就業支援セミナー

【目的】就業に向けて必要な知識と技術を学び、看護実践力と就業意欲を高め職場復帰を容易にする

【日時】10月29日(火) 11月6日(水) 11月13日(水)
の3日間

【対象】1年以内に就業を希望している求職者

【内容】感染予防対策 医療機器取扱い
救急時の対応等

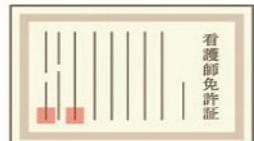


在助産師再就業支援セミナー

【目的】最新のエビデンスに基づいたマタニティケアを再認識し、必要な知識と技術を学び、職場復帰を容易にする

【日時】10月26日(土) 11月13日(水)
11月16日(土) 12月7日(土)
12月21日(土) の5日間

【対象者】現在就業していない助産師資格を持つ者



鹿児島県ナースセンターからのお知らせ

再就業する場合には、**免許証(看護職)の提示**が必要となります。

大切に保管してください。

看護職の免許証の**内容に変更**はありませんか？

- ・結婚等により本籍地や氏名が変更の場合
- ・紛失や破損の場合



所在地の管轄保健所で**書き換え**
再発行の手続きを行ってください

【令和6年度 ナースセンターの新規事業について】

- 1 看護補助者確保支援事業★
医療機関と看護学生とのマッチング(モデル実施)
医療機関等への実態調査
- 2 看護補助者の確保・定着推進事業★
看護補助者の仕事に関する周知・広報活動
求職者への研究提供
- 3 2024年度「地域に必要な看護職確保推進事業」★
離島(奄美圏域)における看護職の再就業支援と潜在化防止



ナースセンター職員紹介

新任のご挨拶 南

4月よりナースセンターに勤務しております南と申します。ナースセンターは、平成4年に「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき設置され、厚生労働大臣の許可を受けた看護師等無料職業紹介所です。

再就業やライフステージに応じた職業選択の悩みなど、お気軽にご相談・活用していただけるよう努めてまいります。微力ではありますが、どうぞよろしくお願ひいたします。



新任のご挨拶 角

4月よりナースセンターに勤務しております角と申します。ナースセンターは、鹿児島県の指定を受けて、看護職の就業促進等に関する事業を行っております。看護職の経験を持つスタッフがお仕事探しを丁寧にサポートしております。看護協会会員・非会員を問わず、どなたでも無料ご利用いただけます。

ナースセンターでの職業相談は、雇用保険の求職活動実績となります。現在の状況において復職への必要な条件を把握し、ご希望の職業条件に沿った内容で就業に繋がるよう努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



新任のご挨拶 久々湊

4月よりナースセンターに勤務しております（ククミナト）と申します。ナースセンターの仕事は、職業紹介事業所として、職業紹介を無料で行っております。その他に届出制度に関する支援事業として、離職した看護職等の届出を受け付け、届け出た看護職の働き方等を考慮して情報提供や相談等の支援を行っています。また、復職支援の相談や研修事業等も行っています。今年から、新規事業として看護補助者確保・定着推進事業も開始となりました。このようにナースセンターの事業は多岐に渡ります。

今までの経験を活かし求職者、求人者に丁寧な対応を心掛け行ってまいりますので、よろしくお願ひいたします。



【離職看護師等届出制度「とどけるん」届け出状況】

2015年10月～2024年6月までの届出状況

全国 212,443名 鹿児島県 3,301名

2024年4月の届出（鹿児島県） 44名

2024年5月の届出（鹿児島県） 12名

2024年6月の届出（鹿児島県） 6名



離職時の届出が努力義務となりました。
職場を退職された時には
「とどけるん」への登録をお願いします



【e ナースセンター登録有効求人・有効求職状況】

	4月	5月	6月
求人件数(人)	945	1,011	1,023
求職者数(人)	460	456	480
求人倍率	2.05	2.22	2.13
就業者数(人)	54	29	45

鹿児島県ナースセンター

[看護師等無料職業紹介所 46-ム-010002]

相談日:月～金 9:00～12:00 13:00～16:00

(来所相談は要予約)

住 所:〒890-0064 鹿児島市鴨池新町21-5

TEL:099-256-8025 FAX:099-256-8079

Eメール:kagoshima@nurse-center.net

ホームページ:<https://k-kango.jp>

理事会報告

令和6年度 第1回 理事会

日時：令和6年5月17日（金）9:30～11:20
17名出席

- 協議事項
 - 1 基本方針
 - 1) 令和6年度常任委員会・特別委員会 諮問事項（案）について
 - 2) 令和6年度事業に係る県知事への予算等要望書（骨子）について
 - 2 事業推進に関する事項
 - 3 管理的事項
 - 1) 令和5年度事業報告及び決算報告について
 - 2) 規則・規程の改正について
 - 3) 職員の体制について
 - 4) 看護研修会館の休館日について
 - 5) 令和5年度鹿児島県看護協会通常総会及び四職能委員会の日程と役割分担について
 - 4 会員支援
 - 1) 会員加入促進について
 - 2) 病院実態調査について
 - 報告事項
 - 1 基本方針
 - 1) なし
 - 2 事業推進に関する事項
 - 1) 教育事業について
 - 2) ナースセンターに関連した事業について
 - 3) 看護職員就業相談事業について
 - 4) 医療的ケア児等支援センターについて
 - 3 管理的事項
 - 1) 理事会の議事録について
 - 2) 会員支援関係
 - 1) 令和6年度の会員加入状況について
 - 3 その他
 - (1) 職能委員会報告（書面報告） (2)地区報告（書面報告）
 - (3) 委員会報告（書面報告） (4)地区長情報交換会報告（今回なし） (5) 他団体会議報告（書面報告） (6)出張（県外）報告（書面報告）
 - その他
 - 1 交替する役員（旧役員）へのお礼
 - 1) 日時：令和6年6月1日（土）四職能合同集会終了後、理事会開始前
 - ②場所：自治会館 401号
 - ③内容：挨拶・記念品贈呈
 - 2) 次回理事会
 - ①日時：令和6年6月1日（土）四職能合同集会終了後
 - ②場所：自治会館 401号
 - ③内容：理事の選定等
 - 3) 第4回理事会
 - 日程の変更：11月9日を11月16日に変更

令和6年度 第2回 理事会

日時：令和6年6月1日（土）15：45～16：30
16名出席

- 協議事項
 - 1) 役員の選定について
 - 2) 会長代行及び専務理事代行の優先順位について
 - 報告事項
 - 1) 日本版ナース・プラクティショナー（仮称）制度化実現に向けた鹿児島県における事業展開の検討・調整について
 - 2) 公益社団法人理事の役割と責務
 - 3) 年間計画について
 - 4) 地区支部における公益事業（健康まつり等での救護等）について
 - 連絡事項
 - 1) 提出書類について
 - ・住民票・履歴書等の提出について
 - 2) 次回理事会
 - ・日時：令和6年7月13日（土）13:30～
 - ・場所：看護研修会館2階研修室
 - 3) 地区長情報交換会、看護協会と看護連盟意見交換会
 - ・日時：令和6年7月13日（土）10:00～、11:00～
 - ・場所：看護研修会館2階研修室

鹿児島県看護協会の看護管理者 メーリングリスト登録のご案内

公益社団法人
鹿児島県看護協会
Kagoshima Nursing Association

鹿児島市鴨池町新町 21-5
TEL.099-256-8081 FAX.099-256-8079
URL <https://k-kango.jp>
E-mail kakankyo@orange.ocn.ne.jp